

(履-3) 自学自習の記入の必要がない科目：履修・本科学修及び専攻科の実験実習（授業内容部分に罫線なし）

科目名	実務研修	英語科目名	Internship
開講年度・学期	2013年度・前期	対象学科・専攻・学年	専攻科・複合工学専攻1年，2年
授業形態	企業などでの実務研修	必修 or 選択	必修
単位数	2単位	単位種類	学修単位（45時間単位）
担当教員	各指導教員	居室（もしくは所属）	各指導教員による
電話	各指導教員による	E-mail	各指導教員による
授業の達成目標			
<p>本科で学んだ専門科目の知識を活かし、企業における実習を通して観察力や解析力を養い、協調性及び創造性のある問題解決能力を身に付けることを目標とする。</p>			
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法			
実務研修の報告書、発表と質疑応答の能力で評価する。			
評価方法			
課研修態度、発表能力、質疑応答能力、報告書の水準で合否を決める。			
授業内容			
<p>研修先の指導者及び指導教官の指示に従う。</p> <p>研修先によるが、以下の流れとなる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 指導教官と相談の上、研修先を決める。 2. 研修先と協議して研修内容を決める。 3. 研修を行う。 4. 研修終了後報告会を行い、報告書を提出する。 			
キーワード			
教科書	指定しない。		
参考書	指定しない。		
小山高専の教育方針①～⑥との対応	②		
技術者教育プログラムの学習・教育目標			
(A-2) 基礎知識を専門工学分野の問題に応用して解ける。			
(C-2), (D-3)			
JABEE 基準1の(1)との関係	(b), (d)(2-d), (e), (f)		
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目	全ての科目		
現学年の関連科目	研究に関連した科目		
次年度以降の関連科目	実務体験での経験を活かして授業・研究に取り組む		
連絡事項			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 試験は実施しない。 2. 研修を受ける立場であることを自覚し、社会的規範を逸脱しない。 			
シラバス作成年月日	2013年3月26日		